## 基金シート番号

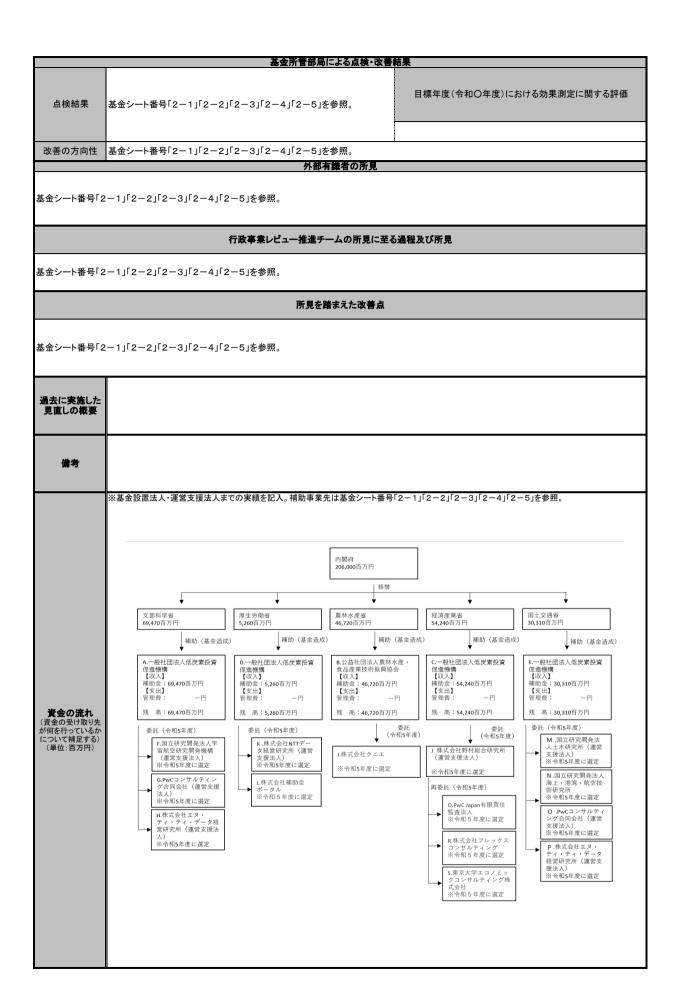
		令	和6年度	基金シー	-		(内	閣府まとめ版)		
基金の名称	中小企業イ	ノベーション創出推進基金	Ì	担当部	局	科学	技術・イノベーション	/推進事務局		
基金事業の名称	中小企業イ	ノベーション創出推進事業	Ę	担当課	室		イノベーション推済	進担当		
基金の造成法人 等の名称	一般社団法人低炭素投資促進機構 公益社団法人農林水産·食品産業技術振興協会 <b>作成責任者</b>									
根拠法令 (具体的な条項も記載)		ン創出の活性化に関する流号)第2条、第34条の8~1								
関係する計画・ 通知等	「新しい資本主義のグラル」(令利 版」(令利 「統合イノベーション単	の基本方針2023」(令和54 ランドデザイン及び実行計 15年6月16日閣議決定) 18略2024」(令和6年6月4日 たちか年計画」(令和4年11	画2023改訂 閣議決定)	共管府省庁基金シート						
事業の目的	スタートアップを育成する際、公共調達の活用が重要であり、公共調達を見据えた技術開発支援であるSBIR制度の支援対象に新たに先 技術分野の実証フェーズを追加し、スタートアップ等による先端技術分野の技術実証の成果の社会実装を推進する。									
<b>現状・課題</b> (5行程度以内)	Innovation Research) 制度 「中小企業イノベーション創	スタートアップ育成5か年計画 についても強力に推進してい 削出推進事業」(フェーズ3基5 の早期の社会実装を強力に	いくこととされて 金事業)が措置	いる。具体的 されたところ、	には、S	BIR制度の抜本拡	充として令和4年度第	2次補正予算において、		
	(1) 🛛 取崩し型	□回転型□保	有型	□ 運用型		□ その他				
事業概要	(2) □ 貸付 □ 債務保証 □ 利子助成·補給 ☑ 補助 □ 補てん □ 出資 □ 調査等 □ その他									
(5行程度以内)		省、農林水産省、経済産業 :国主導の下で円滑に社会 :を実施する。								
事業概要URL	_									
基金事業の これまでの取組と その成果	令和4年度中に、文部科	fから各省(文部科学省・順 科学省・農林水産省・経済原 労働省、国土交通省におい	産業省におい			業省·国土交通	省)に予算を移替え	0		
基金方式の 必要性	基金事業の類型(該当するものを選択)	□ ①不確実な事故等の発生に応じて資金を交付する事業 □ ②資金の回収を見込んで貸付等を行う事業 □ ③事業の進捗が他の事業の進捗に依存するもの □ ④その他				左記に該当する理由(④の場合、基金によらざるを得ない理由) 本基金で実施する事業は、スタートアップが有する先端技術の実証を複数年度にわたって支援するものであり、未だ社会実装がなされておらず、市場環境の変化等の影響を強く受けることから、各年度の所要額をあらかじめ見込み難く、弾力的な支出が必要であると同時に、資金調達力の低いスタートアップが技術実証を安定的かつ効率的に行うためには、あらかじめ複数年度にわたる財源を確保しておく必要があることから、基金により対応することとしている。				
	法律に根拠を有する 場合、該当条項	_	当初·補正·予備費等   補正(第2号)							
	基金造成年度	令和4年度		·予備費等 ·区分		i正(第2号) 一般会計	国費額 (単位:百万円)	206,000		
基金の造成の 経緯①	資金交付の形態	直接交付		<u>-</u> 資金の名称 算項・目)	ベー: (目) ベー:	中小企業イノション創出推進費 中小企業イノション創出推進 実力を業イノション創出推進業費補助金	補助金適正化法 適用の有無	有		
関連する レビューシート	作成年度  令和	14年度 事業名	SBIR (Small Bus	siness Innovation	Research	)制度の抜本拡充	事業番号	2023-府-22-0013		
	【基金事業の終了予定									
	令和14年度末に基金事業終了予定 【基金事業の終了予定時期を設定していない理由】									
	その他(終期を定めない	ことに合理的な理由が存	在するため)							
終了予定時期	_									
	【基金事業の新規申請	受付終了時期】								
	基金シート番号「2-1」	[2-2][2-3][2-4][	2-5」を参照	١.						
	【基金事業の新規申請	受付終了時期を設定してい	ない理由】							
補助金適正化法 施行令第4条第2 項各号で定める 事項	基金シート番号「2-1」	「2-2」「2-3」「2-4」「	2-5」を参照							

(72	<b>動内容①</b> クティビティ)	先端技術分野の大規模技術実証を行うスタートアップ等への補助									
	加目標及び	活動目標	活動指標			13年度	令和4年度	令和5年度	6年度 活動見込	7年度 活動見込	
	助実績①	先端技術分野のスタート アップの大規模技術実証を 通じた社会実装の促進	採択件数	活動実績当初見込み	<u>件</u> 件	令和4年 度新規	令和5年3月 末に基金造成	115 85	49	35	
1	成果目標①- 1の設定理由 (アウトプット からのつなが り)	基金シート番号「2-1」「2-	-2][2—3][2—4][2—5]	を参照。							
		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標最	終年度	
成界	<b>目標及び</b> 実績①-1 <sup>関アウトカム)</sup>	#A: 1====== 1.F0	#A: 1 == P[0 1.[0	成果実績						年度	
		基金シート番号「2-1」「2 -2」「2-3」「2-4」「2- 5」を参照。	基金グート番号「2-1」「2 -2」「2-3」「2-4」「2- 5」を参照。	目標値	基金シート番号「2-1」 「2-2」「2-3」「2-4」 「2-5」を参照。	】 令和4 年度新 規	令和5年3月 末に基金造成	基金シート番号 - 4	号「2-1」「2-: り」「2-5」を参照		
目棋	実績及び 関値の根拠 で用いた	#A: I==F0 1.F0	0.50 0.50 4.50 5.	+ + m		<u>,                                      </u>					
出典アウト	h・データ名 i)/定性的な hカムに関す 成果実績	基金ンート番号 2-1]2-	-2][2-3][2-4][2-5]	を参照。							
	成果目標①- 2の設定理由										
Ţ	(短期アウトカ ムからのつな がり)	基金シート番号「2-1」「2-	-2][2-3][2-4][2-5]	を参照。							
		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標最	終年度	
										年度	
成男	見標及び			成果実績	基金シート番号「2-1」 「2-2」「2-3」「2-4」 「2-5」を参照。					平及	
成界	<b>見目標及び</b> <b>実績①-2</b> 明アウトカム)	基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-	-2][2 $-3$ ][2 $-4$ ][2 $-$	成果実績目標値	[2-2][2-3][2-4]	令和4年度新	令和5年3月 末に基金造成		号「2-1」「2-2 」「2-5」を参照	2][2-3][2	
成界	実績①-2				[2-2][2-3][2-4]					2][2-3][2	
成果 (中	実績①-2	-2][2-3][2-4][2-	-2][2 $-3$ ][2 $-4$ ][2 $-$		[2-2][2-3][2-4]	年度新				2][2-3][2	
成日と統出	失頼①-2 明アウトカム)	-2」「2-3」「2-4」「2- 5」を参照。	-2][2 $-3$ ][2 $-4$ ][2 $-$	目標値	「2-2」「2-4」 「2-5」を参照。	年度新				2][2-3][2	
成中類の現代を表現である。現代は、現代のでは、現	是実績①-2 明アウトカム) 要権及び 種値の根拠 てて用いた ・・データ名 ・・プロータ名 ・・プロータ名 ・・プロータ名 ・・プロータ名 ・・プロータ名 ・・プロータ名 ・・プロータ名 ・・プロータ名 ・・プロータ名	-2」「2-3」「2-4」「2- 5」を参照。	2」「2-3」「2-4」「2- 5」を参照。	目標値	「2-2」「2-4」 「2-5」を参照。	年度新				2][2-3][2	
成中類の現代を表現である。現代は、現代のでは、現	表実績①-2 明アウトカム) と実績を根拠 でデーでは関係 でデータ名な でデータ名なす で、カムに関係 で、カムに関係 で、カムに関係 で、カムに関係 で、カムに関係 で、カムに関係 で、カムに関係 で、カムに関係 で、カムに関係 で、カムに対象を で、カムに対象を で、カムに対象を で、カムに対象を で、カムに関係 で、カムに対象を で、カと、カと、 で、カと、カと、 で、カと、カと、カと、カと、カと、カと、カと、カと、カと、カと、カと、カと、カと、	-2」「2-3」「2-4」「2- 5」を参照。	2」「2-3」「2-4」「2- 5」を参照。 2」「2-3」「2-4」「2-5」	達成度を参照。	「2-2」「2-4」 「2-5」を参照。	年度新				2][2-3][2	
成中類の現代を表現である。現代は、現代のでは、現	表表 (長期アウトカム) を を を を を を を を を を を を を	-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。 基金シート番号「2-1」「2-	2」「2-3」「2-4」「2- 5」を参照。 2」「2-3」「2-4」「2-5」	達成度を参照。	「2-2」「2-4」 「2-5」を参照。	年度新			J「2-5Jを参照	2][2-3][2	
成日と統一の大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	表 東 横 で で で で で で で で で で で で で	-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。 基金シート番号「2-1」「2-基金シート番号「2-1」「2-	-2」「2-3」「2-4」「2- 5」を参照。 -2」「2-3」「2-4」「2-5」 -2」「2-3」「2-4」「2-5」	達成度を参照。	「2-2](2-3](2-4] 「2-5](2-4] 「2-5](2-4] 96	規	末に基金造成	-4	J「2-5Jを参照	終年度	
成目と統出サートの成別を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	表表 (長期アウトカム) を を を を を を を を を を を を を	-2]「2-3」「2-4」「2-5」を参照。 基金シート番号「2-1」「2- 成果目標 基金シート番号「2-1」「2- 2-2」「2-3」「2-4」「2-	-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。  -2」「2-3」「2-4」「2-5」  -2」「2-3」「2-4」「2-5」  定量的な成果指標  基金シート番号「2-1」「2 -2」「2-3」「2-4」「2-	達成度を参照。	「(2-2)(2-3)(2-4) 「(2-5)(を申集。 「2-5)(を申集。 単位	規	未に基金造成 令和4年度 ◆和5年3月	令和5年度	目標最	終年度 年度 2J「2-3J「2	
成目と統出サートの成別を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	と実績①-2 明アウトカム) ・ で が 拠して用いった で 関値 で 用いった で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	-2]「2-3]「2-4」「2-5」を参照。 基金シート番号「2-1」「2-  基金シート番号「2-1」「2-  成果目標 基金シート番号「2-1」「2	-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。 -2」「2-3」「2-4」「2-5」 -2」「2-3」「2-4」「2-5」 定量的な成果指標 基金シート番号「2-1」「2	目標値 達成度 を参照。 成果実績	「(2-2)(2-3)(2-4) 「(2-5)(を申集。 「2-5)(を申集。 単位	令和3年度	₹に基金造成	令和5年度	目標最	終年度 年度 2J「2-3J「2	

成果実績及び 目標値の根拠 として用いた 統計・データ名 (出典)/定性関 アウトカムに関す る成果実績	基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。
	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由
アウトカム設定に	-
ついての説明	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない場合の理由
	_

				令和4年度		令	和5年度	令和6年度	ŧ	令和	17年度見込み
	前年度末基金残高(a)		·残高(a)			170,350		199,999		157,509	
	国からの資金交付客			170,430		35,570			_		-
			収入			2		5		3	
		(うち国勢	貴相当額)	(	-)		(2)		(5)		(3)
<b>収入・支出等</b> (単位:百万円)	収入	入〇〇収入							-		
(年位.日ガロ)		(うち国勢	貴相当額)	(	-)	(	-)	( -)		-)	
		70	の他			7			19		17
		合計	†(b)	170,430		35,579		24			20
		事	業費			5,720		41,183		50,610	
	+	_	理費	80		210		1,330		1,330	
	支出	(うち基金設置法人 の事務費) (うち基金設置法人		( -)		(134)		(487)		(487)	
			設置法人 件費)	(		-) (83)		(127)			(156)
	合計(c)		†(c)	80		5,930			42,514		51,941
	国庫返納額(d)							_			
	当年度末基金残高 (a+b-c-d)			170,350		199,999		157,509		105,589	
		(うち国費	費相当額)	(170,350)		(199,999)		(146,643)		(105,589)	
基金設置法人の 事務人件費		事務費	t	( -)		( -)		( -)		(	- )
(当該基金からの 支出を除く)		人件費 	i 	(	- )	) ( - )		(	- )	) ( – )	
(単位:百万円)		合計			-	-			-		-
	交付	決定年度	単位	交付決定額	숙	和3年度	令和4年度	支出年度	会和6年	度見込み	令和7年度以降
			件:金額		''	110 <del>- 1</del> 2	1714 1 7 7		134110-	汉儿之	見込み
	3年(下段:	F度実績 :当初見込み)	件:金額	令和4年度新規	$\dagger$			H	A fine fr		·····
補助等に関する 交付決定実績 (単位:百万円)		F <b>度実績</b> : 当初見込み)	件:金額件:金額	令和5年3月末に基金造成	† 	令和4年	F度新規	参和5年3月末に基金造成基金造成		3月末に 造成	:
	5年	F度実績	件:金額	115 : 94,519				47 : 5,733	115 :	22,989	86 : 67,930
		当初見込み)	件:金額	85 : 136,655				14 : 6,548	85 :	32,527	85 : 97,580
	6年	度見込み	件:金額	49 : 38,940					69 :	34,648	69 : 27,292

	<b>○</b> 和4年度事業異目以	<b>2</b> 1 (a)			1					
	令和4年度事業費見込み(a) (令和4年度基金シートより) 令和5		     令和5年3月末に基金造成		ŕ	令和4年度事業費(b)				
	乖離額(c=a-b)		1,71	7-07170	10222/%		乖離率(c/a)	11和3年3万术に基立追戍		
	【乖離の理由等】									
執行の乖離の	令和4年度新規									
<b>状況</b> (単位:百万円)	令和5年度事業費見込み(a) (令和5年度基金シートより)			6,548				5,720		
	乖離額(c=a-b)				828		乖離率(c/a)	12.6%		
	【乖離の理由等】									
		基金			[2-1][2-2]	[2-3]	「2-4」「2-5」を参照。			
			計算式	保有割合	=①199,999百万日	円/2199	9,999百万円			
		算出根 拠	各項の							
			内容	②令和5年	度及び6年度中に造成された基金における事業実施に必要な額(令和5年度以降支出見込額)					
				計算式				る令和6年度以降に必要となる先端技術		
		算出根拠に用いた 事業見込みの考え 方			分野の大規模技術実証を行うスタートアップ等への補助に係る費用及びその支援に係る管理費 					
保有割合				各項の	(A)令和4年度中及び令和5年度中に造成された基金における先端技術分野の大規模技術実証 を行うスタートアップ等への補助に係る費用の令和6年度以降の交付予定額及びその支援に係					
(基金事業に要する 費用に対する保有基				内容	る管理費	/ノ <del>ザ</del> へい	/補助に除る負用の节和04	- 皮以降の文刊 ア 上 俄及いての又抜に徐		
金額等の割合)				事業見込みに用				 おける先端技術分野の大規模技術実証を		
				いた指標の積算	行うスタートアップ 管理費:199,999		輔助に係る費用の令和6年度	長以降の交付予定額及びその支援に係る		
				根拠 事業見						
				込みに用いた指標						
				おける実 <i>結</i>						
	①事業を終了した基金	71/# 184c1	, <del>U</del> A	無	保	有割合が	「「1」を上回り、左記④で「	無」とした場合、その理由		
	② 前回の見直し以降事業 又は直近3年以上実績か	ない基金		無						
使用見込みの	③ 基金造成時の政策目的 又は変更になった基金	かなくなつ	た基金	無						
低い基金等の 該当の有無と	④ 保有割合が「1」を大幅に	こ上回って	いる基金	無						
検討結果等	⑤ その他使用見込みが低	いと判断さ	れる基金	無						
	【使用見込みの低い基金 等に該当する場合の検討									
	【使用見込みの低い基金 等を残置する場合の理由】									
基金への 拠出時期・	【一括交付の場合】 一括交付が	基金シー	-卜番号「2	-1][2-	-2][2-3][2-	-4][2-	-5」を参照。			
額の適切性の	【分割父付の場合】 追加時期及び金額を	_								
点検 基金事業・基金の	<u>決定する際の考え方</u> 基金シート番号「2-1」「	2-21[2	2-31[2	-4 I <sup>[</sup> 2-	5」を参照。					
造成法人等への調基金の	選択方法	_			-2][2-3][2-	-41[2-	-5」を参昭			
設置法人等の	及び選定理由等 基金設置法人等の									
適格性の点検	適格性の点検結果	基金ン	-▶番号   2	-1]12-	-2][2-3][2-	-4]12-	- 5」を参照。			



		A.			В.	
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
			(白万円)			(白万円)
	_	_	-	_	_	_
	計		-	計		_
		C.			D.	
		G.			D.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	_	-	-			
***						
質日・快速						
大の金額が支出され						
費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)						
るように記載)						
	計		_	計	_	_
	п	E.	<u> </u>	PI PI	F.	
		<u>-</u> ,		<u> </u>		

費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
計		_	計		_
	G.			H.	
費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
費目	使 途	金額(百万円)	費目	使途	金額(百万円)

## 支出先上位10者リスト

10

	出先上位10石リスト			
Α.				支 出 額
	支出先 一般社団法人低炭素投資促	法人番号	業務概要 中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	(百万円)
1	進機構	9010005015587	中小企業イノベーション創出推進事業の実施に同じて、中小企業イノベーション創出推進基金を造成。	69,470
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
В.	1	4150	Alle Ter Ing To	支 出 額
	支出先	法人番号	業務概要 中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	(百万円)
1	公益社団法人農林水産·食品 産業技術振興協会	8010405000743	中小企業イノベーション創出推進基金を造成。	46,720
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10 C.				
				去 出 頞
	支 出 先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)
1	一般社団法人低炭素投資促	法人番号 9010005015587	中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	
2	一般社団法人低炭素投資促		中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	
2	一般社団法人低炭素投資促		中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	
3 4	一般社団法人低炭素投資促		中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	
2 3 4 5	一般社団法人低炭素投資促		中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	
2 3 4 5	一般社団法人低炭素投資促		中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	
2 3 4 5 6	一般社団法人低炭素投資促		中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	
2 3 4 5 6 7 8	一般社団法人低炭素投資促		中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	
2 3 4 5 6 7 8	一般社団法人低炭素投資促		中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	
2 3 4 5 6 7 8 9	一般社団法人低炭素投資促		中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	
2 3 4 5 6 7 8	一般社団法人低炭素投資促		中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	支 出 額
2 3 4 5 6 7 8 9 10	一般社団法人低炭素投資促進機構  支出 先 一般社団法人低炭素投資促	9010005015587	中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、 中小企業イノベーション創出推進基金を造成。 業務概要 中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	支 出 額 (百万円)
2 3 4 5 6 7 8 9 10 D.	一般社団法人低炭素投資促進機構	9010005015587	中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、中小企業イノベーション創出推進基金を造成。	支 出 額 (百万円)
2 3 4 5 6 7 8 9 10 D.	一般社団法人低炭素投資促進機構  支出 先 一般社団法人低炭素投資促	9010005015587	中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、 中小企業イノベーション創出推進基金を造成。 業務概要 中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	支 出 額 (百万円)
2 3 4 5 6 7 8 9 10 D.	一般社団法人低炭素投資促進機構  支出 先 一般社団法人低炭素投資促	9010005015587	中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、 中小企業イノベーション創出推進基金を造成。 業務概要 中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	支 出 額 (百万円)
2 3 4 5 6 7 8 9 10 D.	一般社団法人低炭素投資促進機構  支出 先 一般社団法人低炭素投資促	9010005015587	中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、 中小企業イノベーション創出推進基金を造成。 業務概要 中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	支 出 額 (百万円)
2 3 4 5 6 7 8 9 10 D.	一般社団法人低炭素投資促進機構  支出 先 一般社団法人低炭素投資促	9010005015587	中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、 中小企業イノベーション創出推進基金を造成。 業務概要 中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	支 出 額 (百万円)
2 3 4 5 6 7 8 9 10 D.	一般社団法人低炭素投資促進機構  支出 先 一般社団法人低炭素投資促	9010005015587	中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、 中小企業イノベーション創出推進基金を造成。 業務概要 中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	支 出 額 (百万円)
2 3 4 5 6 7 8 9 10 D.	一般社団法人低炭素投資促進機構  支出 先 一般社団法人低炭素投資促	9010005015587	中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、 中小企業イノベーション創出推進基金を造成。 業務概要 中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	支 出 額 (百万円)
2 3 4 5 6 7 8 9 10 D.	一般社団法人低炭素投資促進機構  支出 先 一般社団法人低炭素投資促	9010005015587	中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、 中小企業イノベーション創出推進基金を造成。 業務概要 中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	支 出 額 (百万円)
2 3 4 5 6 7 8 9 10 D.	一般社団法人低炭素投資促進機構  支出 先 一般社団法人低炭素投資促	9010005015587	中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、 中小企業イノベーション創出推進基金を造成。 業務概要 中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、	支 出 額

E				
	支 出 先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)
1	一般社団法人低炭素投資促 進機構	9010005015587	中小企業イノベーション創出推進事業の実施に向けて、 中小企業イノベーション創出推進基金を造成。	30,310
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				